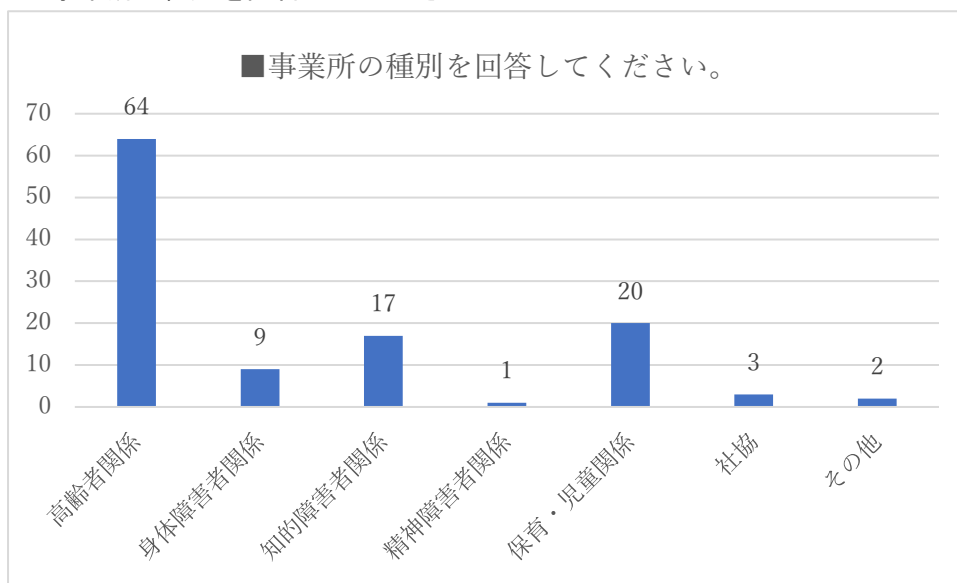


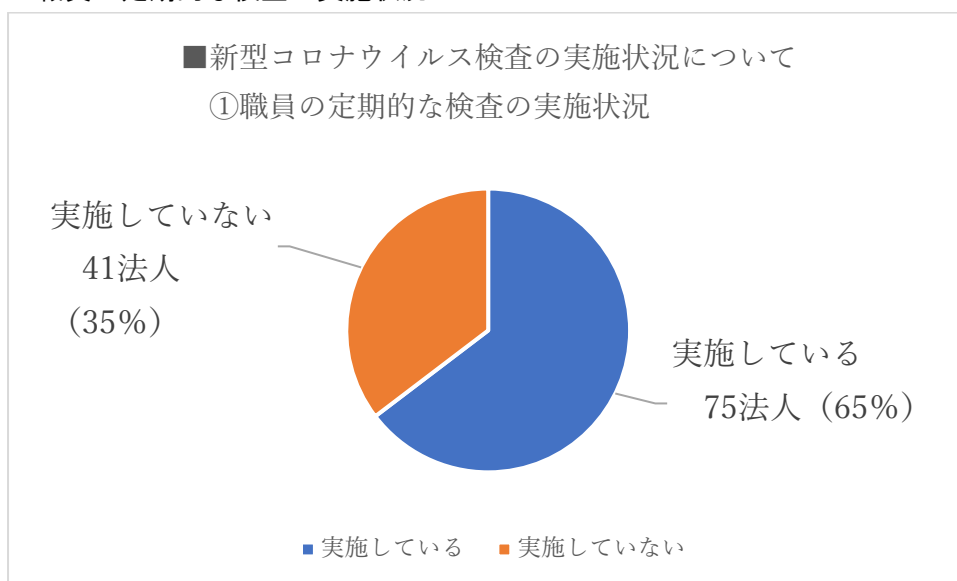
# 会員法人に対する新型コロナウイルス職員の新型コロナウイルス検査及びワクチン接種等にかかる実態調査（回答結果の概要）

調査主体 広島県社会福祉法人経営者協議会  
調査対象 広島県社会福祉法人経営者協議会会員  
調査時期 令和3年5月17日から5月29日  
調査方法 アンケートフォームを使用したWEB調査  
回答数 116法人（回答率54.7%）

## 1. 事業所の種別を回答してください

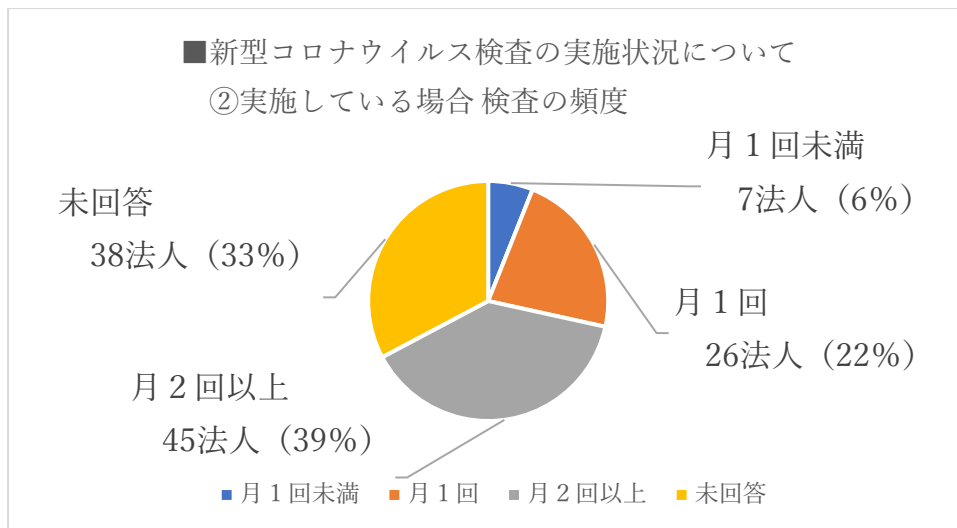


## 2. 職員の定期的な検査の実施状況について



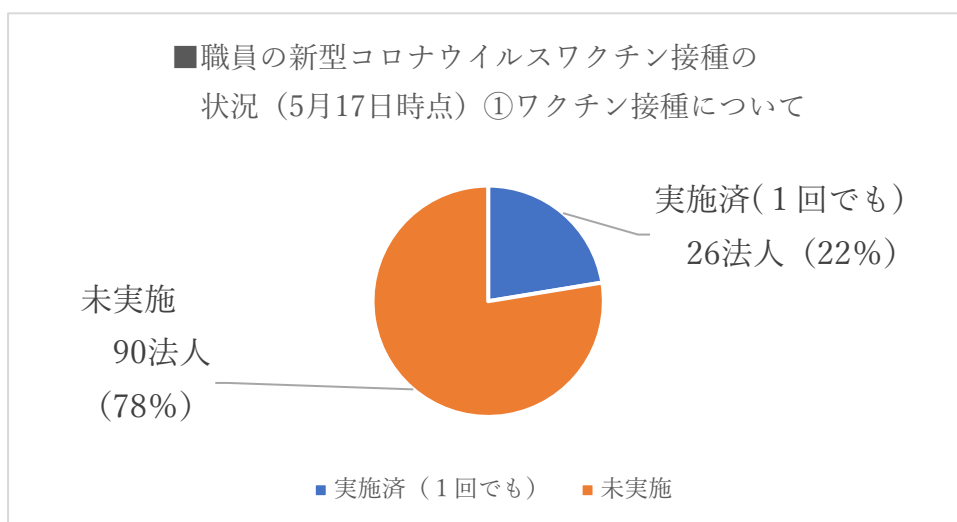
高齢者関係は84.3%  
障害関係は66.7%  
の事業所で実施している。  
保育・児童関係は10.0%と実施率は低くなっている。

### 3. 実施している場合、検査の頻度について



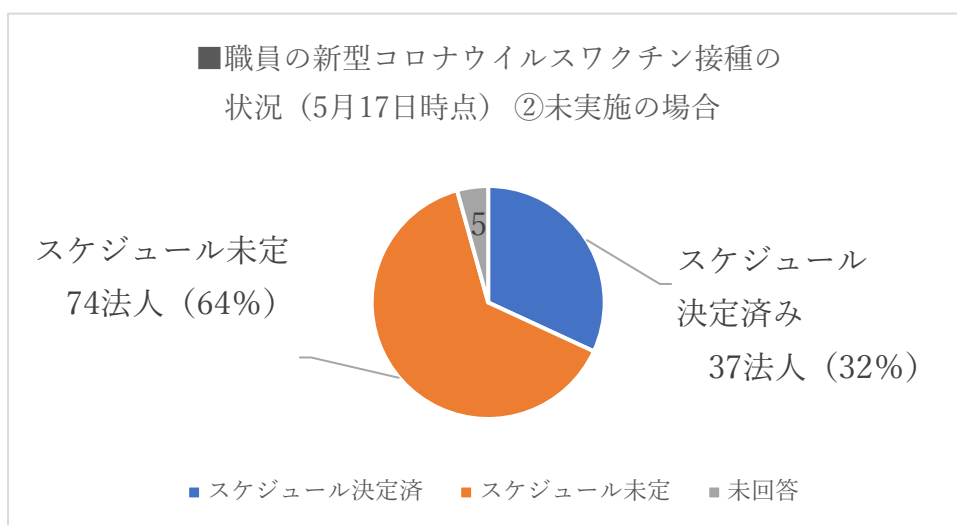
実施していると回答したもののなかで、高齢者関係は58.1% 障害関係は72.2%の事業所で月2回以上実施している。

### 4. 新型コロナウイルスのワクチン接種について（5月17日時点）



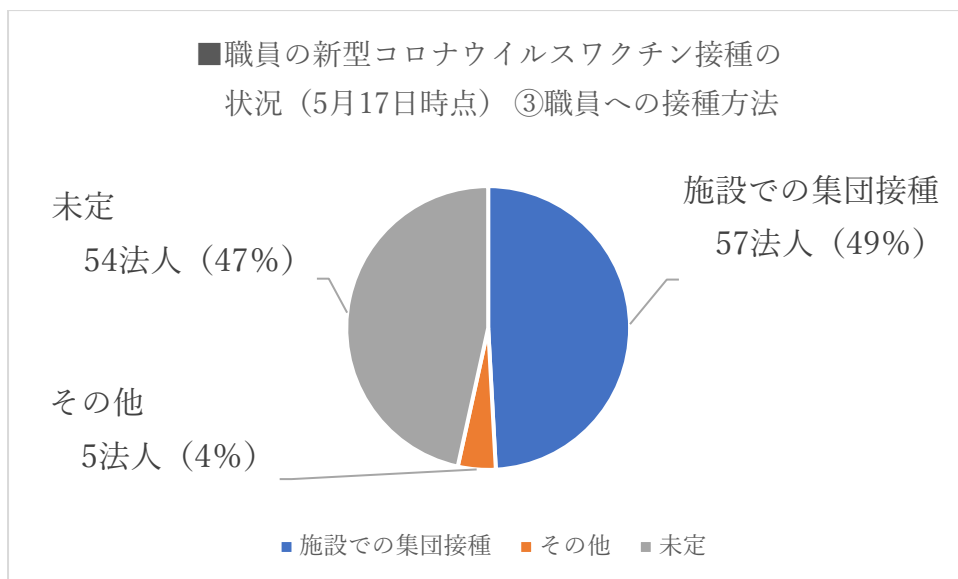
高齢者関係は34.4% 障害関係は14.8%の事業所で、5月17日時点でワクチン接種が開始されている。保育・児童施設で実施していると回答したのは0%。

### 5. 未実施の場合の接種スケジュールについて



未実施の高齢者関係のうち26%はスケジュール決定済み。障害関係では88.5% 保育・児童関係は100%の事業所が、スケジュール未定又は未回答となっている。

## 6. ワクチンの接種方法について



実施済みの事業所のうち 92.3%は施設での集団接種で実施しており、現在未実施でスケジュールが決定している事業所も含めると 91.9%が施設での集団接種となっている。  
スケジュールも接種方法も未定とした回答が回答全体の 44%を占めている。

## 7. その他（自由記載）

- ・ 行政から何の案内も来ていない。
- ・ ワクチン接種は自治体のスケジュールで個人で接種予定であるが、事業所として集団接種できるのであれば一斉に行いたい。
- ・ 広島市安佐南区の施設は入所者のワクチン接種日は決まっているが、職員は未定。
- ・ 職員への接種方法は「未定」だが、希望としては「施設での集団接種」
- ・ 高齢者対象の職員は、居住地の市町村より接種券が届き各個人で予約接種するとの報告あり。
- ・ 通所の施設、養護老人ホームは検査は自力で行っている。ワクチン接種も 65 歳以上は日程が決まっているが、65 歳未満の職員は名簿を作成した段階。
- ・ 入所施設、グループホーム職員については、6 月中に 1 回目のワクチン接種が開始できる予定で、ただいま行政担当課、医療機関と調整中。通所職員については未定。
- ・ 入所施設職員は月 2 回定期的に PCR 検査を実施。通所施設職員は任意で PCR センターにて検査を実施
- ・ 既に接種対象者の名簿は提出済みであるが、接種スケジュールは 5 月下旬または 6 月上旬ということで、正確な日程は未定。
- ・ 関係医療機関もワクチン接種に向け協力的ではあるが、行政等の通知により職員への接種は未実施であり、予定についても目途が立っていない。
- ・ 法人の意向としては、早く職員へのワクチン接種を進めたい意向である。
- ・ 居宅サービス事業所等の従事者へのワクチン接種も高齢者施設への優先範囲に含めてほしい。
- ・ 医療従事者と 65 歳以上のワクチン接種が始まったばかりで、保育施設はいつになるのか、65 歳以上以外のものがいつ受けられるのか全くわからない状態。
- ・ コロナウイルス検査について、特養職員については、広島県が実施する月 2 回の検査の機会を設けてもらっているが、通所サービスや居宅サービス（居宅サービス）についても、同様の実施を検討していただきたい。